

(事業計画書様式 1)

1 施設概要

公園名	富岡総合公園
所在地	横浜市金沢区富岡東二丁目 9
公園面積、公園種別	219,208 m ² 、総合公園
主な施設	〈北エリア〉北台展望台、ケヤキ広場、庭球場、多目的広場、アーチェリー場〈南エリア〉ボタン園、梅林、池、桜並木、駐車場、プラタナス広場、草地広場、並木展望台
特徴	かつて日本海軍の基地「横浜海軍航空隊」があり、戦後は米軍に接収され富岡倉庫地区と呼ばれていました。昭和 46 年に返還され、昭和 50 年からその一部が国有地の無償貸与を受けて公園として公開されました。公園内には自然樹林が多く、樹林を進むとアーチェリー場があり、このアーチェリー場は公営施設としてはわが国最初のもので、公園中央部の道路沿いには、桜並木が見られ、道路の両脇には横浜海軍航空隊当時の石門が残されています。
公園開園日	1975 (昭和 50) 年 3 月 20 日

2 指定管理者概要

指定管理者名	横浜市緑の協会・横浜アーチェリーとみどりの会グループ
代表者名	代表団体 公益財団法人横浜市緑の協会 理事長 福山 一男
所在地	神奈川県横浜市中区日本大通 58
指定管理期間	平成 31 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日
現指定管理者管理運営開始日	平成 31 年 4 月 1 日

構成団体 A

団体名	公益財団法人 横浜市緑の協会
代表者名	理事長 福山 一男
所在地	神奈川県横浜市中区日本大通 58

構成団体 B

団体名	横浜アーチェリーとみどりの会
代表者名	会長 大西 敏夫
所在地	神奈川県横浜市戸塚区上矢部町 748-52 スカイビュー戸塚 3-103

(事業計画書様式2)

1 公園の管理運営にあたっての基本方針（ビジョン）

富岡総合公園の特性を活かし、当団体が掲げるビジョン（管理期間中の目標）の達成に向けた着実な管理運営に取り組みます。

当公園の管理運営においては、多様な楽しみ方・過ごし方ができる自然が豊かで安心な公園を実現するため、「みんな笑顔に！バラエティに富んだ癒しの空間オアシス富総（とみそう）」を基本方針（ビジョン）とします。

2 基本的な管理運営方針（ミッション）

指定管理者に求められる基本的役割を果たし、かつ上記ビジョン実現のため、公園の特性を踏まえた4つのミッション（果たすべき役割）に取り組みます。

- ・ミッション1 自然環境の保全と魅力の発信
- ・ミッション2 利用者への安全・安心・快適な利用環境の提供
- ・ミッション3 利用者の健康増進への貢献、アーチェリー競技の普及
- ・ミッション4 地域との協働の推進

3 運営業務の実施計画・取組

今年度の管理運営方針を実施するための取組

(1) ミッション1 自然環境の保全と魅力の発信

四季の移り変わりを体感できる空間を提供します。また、園内の自然資源を活かしたイベントや情報発信を行います。

(2) ミッション2 利用者への安全・安心・快適な利用環境の提供

これまでの管理運営経験を通じて把握している危険箇所等に留意した維持管理の実施や、住民参加型公園パトロール等の実施により、安全・安心・快適な公園を提供します。

(3) ミッション3 利用者の健康増進への貢献、アーチェリー競技の普及

起伏のある園路を活かしたウォーキングを中心としたイベント等を通じて、利用者の運動習慣の定着や健康寿命の延伸に貢献します。また、アーチェリー場の適切な管理運営を行うとともに、利用促進と競技の普及に貢献します。

(4) ミッション4 地域との協働の推進

庭球場や多目的広場を運営する地域住民による管理運営委員会や地域の皆様と一体となり、地域に根差した信頼感のある管理運営を行っていくことにより、地域協働の拠点としての役割を果たします。

(5) その他

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対策を徹底します。

4 管理運営体制、人員の配置と研修計画

(1) 管理運営体制

職種	人数(名)	役割
園長（施設長）	1	責任者
副園長（副施設長）	1	副責任者
園地スタッフ（職員）	1	施設管理、維持管理
園地スタッフ（パート）	4	施設管理、維持管理
アーチェリー場スタッフ		
管理リーダー（パート）	1	有料施設責任者
管理副リーダー（パート）	1	有料施設副責任者
管理スタッフ①（パート）	1	有料施設運営管理
管理スタッフ②（パート）	3	施設管理、維持管理

(2) 勤務体制

職種	主な業務内容	勤務体制 (目安)
園長(施設長)	公園管理統括、事業・予算管理	週 5
副園長(副施設長)	統括補佐、園地管理統括、運営業務	週 5
園地スタッフ(職員)	園地管理、巡視・点検等	週 5
園地スタッフ(パート)	園地管理、巡視・点検等	週 4
アーチェリー場スタッフ		
管理リーダー(パート)	アーチェリー場管理統括、技術指導	週 4
管理副リーダー(パート)	アーチェリー場管理統括補佐、技術指導	週 4
管理スタッフ①(パート)	アーチェリー場の運営、巡視・点検等	週 4
管理スタッフ②(パート)	アーチェリーの管理、巡視・点検等	週 3

・勤務体制は5～10名を基本とし、繁忙日等は状況に応じ、柔軟に対応します。

(3) 人員体制の考え方・職能等

- ・園長は、施設の管理運営やスタッフの指導育成等、公園全体をマネジメント。また、防災士の取得者。
- ・副園長は、園長を補佐するほか、園地スタッフをマネジメント、運営業務を実施。また、上級救命講習の受講者。
- ・園地スタッフは、多様な植栽管理の知識を生かした維持管理、園内の自然の案内等を実施
- ・アーチェリー場は、管理リーダーおよび副リーダーを配置し、アーチェリー場のマネジメント力を強化、アーチェリー公認審判1級
- ・アーチェリー場スタッフは、巡視、点検などの施設管理を実施
- ・構成団体Aは公園全般の管理運営、構成団体Bはアーチェリー場の管理運営を実施

(4) 職員の人材確保及び人材育成・職員の研修方針及び計画について

「公園管理のプロを育てる」を到達目標に、人材育成に取り組みます。

- ・研修は、①利用者対応、管理運営に関する事、②園地管理に関する事、③管理職の業務に関する事をテーマに実施
- ・目標管理制度、職員表彰制度の運用

(事業計画書様式3)

1 利用者サービスの向上・利用促進策

- (1) 自然と歴史が調和した公園の魅力を発信し、憩いの場を提供します。
 - ・植物や生き物等の自然資源と、点在する歴史資源が調和した公園の魅力を拡充、発信していくため、「自然・野鳥観察ガイドツアー」等の取組みを実施
- (2) ガーデンネックレス横浜 in 富総により横浜市の取組みを盛り上げます。
 - ・「ガーデンネックレス横浜 in 富総」プロジェクトとして、市民と協働で花壇づくりを実施
- (3) 快適で利用しやすい環境を整備します。
 - ・園内にレストハウスがないため、管理棟に利用者が一時的に休憩できるスペースを設置
 - ・園内に自動販売機、アーチェリー場にロッカー等を設置
- (4) 楽しく体を動かすことのできる、健康増進のためのサービスを拡充します。
 - ・市民の健康増進に資するため、「ウォーキング教室」、「園内ウォーキングルートの設定」等のイベント・サービスを提供します。
 - ・障害者も快適に競技できるアーチェリー場運営を実施
- (5) 富岡総合公園感謝 DAY を開催します。
 - ・「富岡総合公園感謝 DAY」を市民と協働して開催します。

2 広報・プロモーションの取組

- ・HP・ブログ・SNS を活用し、イベント開催や季節のタイムリーな情報を発信
- ・HP でサクラの開花情報を毎週更新
- ・団体の広報誌、近隣学校へのチラシ配布、地元自治会掲示板へのチラシ掲示による情報発信
- ・広報よこはま、地域観光関連情報季刊誌等への情報の提供
- ・公園パンフレット、富総プレスの掲示

3 市民協働・市民主体の活動の支援・地域人材育成

- (1) 市民協働の取組み
 - ・防災訓練、防災教室、園内パトロールを地域との協働によって実施
 - ・公園内の庭球場、多目的広場を管理する地元管理運営委員会の活動に協力
 - ・富岡総合公園感謝 DAY、花壇づくり等のイベントを、近隣団体や保育園等と協働し実施
- (2) 市民主体の活動の支援、地域人材育成
 - ・公園ボランティア制度により市民主体の活動をサポートします
 - ・花見や行楽シーズンを中心に、クリーンアップ活動を実施

- ・企業 CSR 活動の受入促進
- ・神奈川県アーチェリー協会と連携し、アーチェリーの有資格者ボランティアと競技者を育成
- ・障害者就労支援団体、金沢養護学校の活動を通じ、自立支援を実施

4 災害時の緊急対応

- (1) 緊急時の対応
 - ・横浜市防災計画等に基づく「災害対応マニュアル」を整備し、状況に応じた配備体制を構築
- (2) 災害対応
 - ・広域避難場所としての対応
 - ・情報受伝達、非常時参集、防災訓練といった各種訓練を実施
 - ・災害時優先電話の配備、業務用携帯電話への市防災メールの登録、緊急地震速報自動放送システムの整備を実施、災害対応機材を配備
- (3) 新型コロナ感染症拡大防止対策
 - ・手洗い、マスクの着用、アルコール消毒の励行
 - ・注意喚起放送や看板設置等の実施
 - ・横浜市のガイドラインに沿った感染症拡大防止対策の実施

5 安全対策・防犯対策

- (1) 安全対策
 - ・事件・事故、重大な施設故障等に備え、市、警察、消防のほか、緊急対応事業者の連絡網を整備し、迅速に対応
 - ・AED の設置、設置場所を園内掲示
 - ・気象注意報（光化学スモッグ注意報・高温注意情報等）発令・発表時の注意喚起
 - ・危険な生物（ハチ、チャドクガ等）の防除
 - ・巡視・点検の徹底による事故・火災防止、初期消火機器取扱いの習得
- (2) 防犯対策
 - ・不法行為発生場所等の重点的な巡視、住民参加型パトロール、セキュリティポストの設置
 - ・暗がりや死角に配慮した樹木剪定
 - ・防犯メール登録と注意喚起、「子ども 110 番の家」の登録、コールセンターの設置
 - ・「横浜市子ども安全の日」の啓発
- (3) 維持管理作業での対応」の項目と次の内容を追加
 - ・複数名による作業の実施
 - ・草刈作業は、小石の飛散防止シートでの養生か作業範囲の立入禁止措置の実施
 - ・車両での園内走行時は、ハザードランプ点灯と徐行
 - ・作業機器取扱い者は、安全衛生教育を受講
 - ・安全帯、ヘルメット、ゴーグルなどの安全装備着用の徹底

6 苦情・要望への対応・不法行為対策について

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">(1) 住民参加型パトロールの実施<ul style="list-style-type: none">・防犯意識の向上と、防犯上の危険個所と改善策を、参加者と情報共有(2) 路上駐車対策<ul style="list-style-type: none">・花見期間中は、HP での注意喚起や注意看板の設置、園内放送等を実施(3) 無許可露店対策<ul style="list-style-type: none">・花見時期の無許可露店については、重点的なパトロールにより状況把握と注意喚起を実施(4) 越境枝等への対策<ul style="list-style-type: none">・近隣住民による越境枝等に関する要望があった場合には、横浜市と協議の上、公園管理の境界を確認し、剪定や草刈りを実施 |
|---|

7 本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">(1) 環境への配慮<ul style="list-style-type: none">・不要な照明や電子機器類の電源オフ、クールビズ・ウォームビズの推進、ごみの分別とリサイクル、廃棄物の削減等、日常的な省エネ・環境負荷低減の推進、再エネ 100%電力の導入・剪定枝や刈草のリサイクル施設での処理優先、落葉等園内発生材の堆肥化を推進・日常巡視や定期点検による予防保全と計画的修繕を実施し、施設の長寿命化と経費節減を図る(2) 市内中小企業優先発注<ul style="list-style-type: none">・市の条例に基づき、市内中小企業の育成や受注機会の確保等の観点から、公園管理に関わる業務について、可能な限り市内中小企業に発注 |
|---|

8 個人情報保護・情報公開・人権尊重・障害者差別解消

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">(1) 個人情報保護・情報公開<ul style="list-style-type: none">・個人情報保護は、当団体の個人情報保護方針、個人情報保護規程に基づき管理・情報公開は、情報の公開に関する規程に基づき対応・個人情報保護研修を実施(2) 人権尊重・障害者差別解消<ul style="list-style-type: none">・人権啓発研修（障害者差別解消も取り扱う）を実施・カラーバリアフリーやウェブアクセシビリティについての教育を実施 |
|---|

（事業計画書様式4）

1 公園の維持管理の基本方針

これまでの管理経験を通じて把握した、地域・利用者の意見や、公園の利用実態、安全上の注意事項等、公園の特徴を反映した計画的な維持管理を行います。 維持管理作業は、年間の「植栽・施設管理計画」をもとに作成する、月間作業計画に基づき行います。その結果は、作業実績表、施設点検シートに記録し、確認・検証の上、次年度計画

に反映する PDCA サイクルにより維持管理の改善を図ります。

特に、建築物や遊具等の施設は、日常、定期点検において健全度を確認し、予防保全型の計画的な修繕を行うことで施設の長寿命化を図り、ライフサイクルコストを低減します。

2 公園施設・設備の維持管理

(1)アーチェリー場

- ・常に利用者目線での管理運営を実施し、チェック項目や作業手順を具体化した管理マニュアルの作成
- ・月 1 日を定休メンテナンス日とし、グリーンの整備（芝刈り）、常設備品のメンテナンス（的用畳交換）、周辺の除草、射線の整備等を実施し、品質を維持
- ・的紙や的用畳等の状態が悪いものについては、速やかに交換
- ・修繕記録、事故発生記録等を整備・活用
- ・全日本アーチェリー連盟の規定に基づいた整備

(2)遊具

- ・市の基準に基づく日常点検、定期点検（年 3 回の通常点検、年 1 回の詳細点検）のほか、独自に月 1 回の定期点検を実施
- ・日本公園施設業協会の遊具点検研修を受講したスタッフが定期点検を実施
- ・耐用年数を考慮しながら、定期点検で劣化状況を把握し、消耗部材の交換、塗装等を実施
- ・異常、破損等発見時には直ちに応急処置や利用禁止措置を実施

(3)管理詰所

- ・日常点検・定期点検のほかに、年 1 回の施設管理者点検マニュアルに沿って点検を行い、不具合が発見された場合は速やかに対応
- ・建物の状態を適宜。市に報告・情報提供を行い、管理者としての今後の管理・改修・補修計画を提案

(4)公園内の工作物の維持管理

- ・ベンチ・テーブル、水飲み・フェンス等の工作物は、素材に応じた点検を実施

(5)備品

- ・市及び指定管理者の備品台帳によって混同を防止し、適切な出納管理を実施

(6)テニスコート及び多目的広場の維持管理

- ・地元管理運営委員会と管理上の運営分担について確認書を取り交わす。

3 公園施設・設備の修繕計画

- ・建築物、更新の経費負担が大きい施設、遊具等は、予防保全型の管理を実施
- ・ベンチ等更新の経費負担が小さな施設は、日常巡視・点検や定期点検により異常の有無を把握し、利用者の安全確保を最優先に、異常箇所の修繕を随時実施

4 樹木・植栽等の管理

- (1) サクラの名所づくりを目指した計画的な植栽計画の実施（ガーデンネックレス横浜 in 富

総) ・古木のサクラは、樹木医の診断による樹勢回復を行う等桜並木の維持管理を実施 ・サクラを園内に植栽し、サクラを楽しめる期間とエリアを拡大 (2) 日本庭園を意識した梅林・庭園区の維持管理 ・ボタンの維持管理（剪定や芽かき、花がら摘み、植物活性液や有機質肥料の施肥等）の育成指導と季節ごとのパーゴラ装飾（植物素材）を実施 ・修景を意識したウメ・マツの定期的な剪定 (3) 園内を彩る植栽の適切な維持管理 ・四季を彩る植物に合わせた剪定や土壌改良等、植物の魅力を高める植栽管理を実施 (4) 園内で見られる多くの生き物に配慮した管理 ・保護樹林区における保護型管理の実施や野鳥の餌や隠れ場所等を残す草刈や剪定の実施 (5) 近隣地域の安全に配慮した樹木の維持管理 ・住宅地境界における越境枝、枯れ枝の巡視・点検及び発見時の剪定・清掃等の実施

5 巡視・清掃

・日常巡視・点検は、1日2回実施 ・特別巡視を気象警報解除後、震度5弱以上の地震発生時に実施 ・管理棟内は毎日1回清掃 ・池・流れは、美観と生態系に配慮してゴミや危険物は速やかに除去 ・トイレは、毎日1回を基本とし、必要に応じて随時実施 ・ベンチ・テーブル・手すり等の工作物は、汚れ等に特に注意し清掃

（事業計画書様式5）

無料事業実施計画一覧（自主事業含む）

事業名	内容（募集人数等）	新規	実施時期	回数
自然・野鳥観察ガイドツアー	園内の自然資源について紹介する「自然・野鳥観察ガイドツアー」を実施		3月	1
トンボとり大作戦	子どもたちと一緒にトンボの飛行距離調査を実施		6～10月	5
生き物ハンドブックの発行	園内で見ることができる生き物について、写真やイラストを使用した分かりやすいハンドブックを発行・配布		通年	通年
生き物探しワークシートの発行	園内に生息する多くの生き物について学ぶ「富岡総合公園生き物探しワークシート」を発行・配布		通年	通年
落ち葉プール	園内で集めた落葉を活用し、子どもたちに季節を感じ、のびのびと遊んでもらう場を提供		11月	1
プレイパーク	子どもたちに自然遊びを満喫できる場を提供		11月	1
夜景・星空観察ツ	見晴らし台や北台から眺める夜景や、星空を観察		9月	1

アー	するツアーを実施			
七夕飾り	他の管理施設で間伐した竹を活用した「七夕飾り」を来園者と一緒に実施	7月	1	
カブトムシの展示・観察	落ち葉を利用した腐葉土でカブトムシを飼育、観察会も実施	7～8月	1	
サクラの植樹	各種サクラの植樹を実施。※市と協議のうえ実施	未定	1	
花壇づくり	「ガーデンネックレス横浜」のPRとあわせて園内花壇への花苗の植え付けを実施	6月	1	
グリーンカーテン	管理棟にゴーヤ等のグリーンカーテンを設置	7月	1	
区の木・花の紹介	金沢区の木「ヤマザクラ」や区の花「ボタン」の紹介板を設置	通年	通年	
海拔表示	津波発生時の避難の指標となるよう、園内に海拔3メートル表示を設置	通年	通年	
マニュアル勉強会の開催	スタッフ間で災害時対応マニュアル・緊急時対応マニュアル等の勉強会を実施	随時	随時	
防災力の向上	園長は防災士の資格を取得、副園長は上級救命講習、全スタッフは普通救命講習を修了	随時	随時	
情報伝達・収集手段の確保	市防災情報メール及び防犯メールの登録。緊急地震速報自動システムを活用。災害時優先携帯電話を配備	通年	通年	
災害対策の充実	施設利用者の避難誘導を主眼とした「防災訓練」や、地域市民向けの「防災体験」等を実施	11月	1	
管理棟の休憩スペースの提供	管理棟に体調不良者等が一時的に休憩できるスペースを提供	通年	通年	
ベンチの設置	利用者が憩える場としてベンチを設置	通年	通年	
樹名板の設置	園内植物の名称等を紹介する樹名板の増設	通年	通年	
おもてなし花壇の設置	管理棟付近に利用者をおもてなしする花壇を設置	通年	通年	
ゲンジボタルの生息調査の実施	ゲンジボタルの生息調査を実施し、水辺の順応的管理や保全を行う。	5～7月	1	
教室・試合の参加web申込	教室や試合の参加の申込みをHPで受付	随時	随時	
年間行事予定表の配布	HPで公開、場内掲示、窓口配布を実施（毎年3月に情報更新）	通年	通年	
簡易テントの設置	競技会、イベント時、緊急時に使用できる簡易テントを設置	随時	随時	
各種保険の用意	あらゆる事態に対応可能とするため、各種傷害保険に加入	通年	通年	

園内ウォーキングルートの設定	園内の山道や散策路を活用し、難易度別のウォーキングルートを設定し、マップを利用者に提供		通年	通年
公園ウォーキングツアー	園内の花木や飛来する野鳥の情報提供、園内植物の残材を使用した創作物のイベントを実施		4月他	8
ウォーキング教室	正しいフォームやトレーニング方法について指導		11月	1
遊具の使い方教室	遊具の使い方を学ぶ教室を開催		11月	1
富岡総合公園感謝DAY	地域や利用者の皆様へ日頃の公園利用と管理運営に対するご協力への感謝の気持ちを伝えるため、協働によって毎年開催		11月	1
HP・ブログ・SNS による発信	イベント開催や季節のタイムリーな情報を発信		随時	随時
サクラの開花情報の特設ページ	サクラの開花時期につばみから葉桜まで何分咲きか毎週更新		随時	随時
広報誌への掲載	年間 5.6 万部を配布する季刊誌「みどり」への掲載		4月他	4
ぐるっと公園めぐり	金沢区内 5 つの管理公園の魅力を発信		通年	通年
「広報よこかな」への掲載	観光関連情報季刊誌「広報よこかな」へ公園のイベント情報や植物情報等の掲載依頼		随時	随時
公園パンフレットの製作・配布	施設・アクセス等を掲載、関係施設で配布		通年	通年
チラシの配布	子育て支援拠点や学校等へのチラシ配布		9月他	3
市広報紙での情報発信、プレスリリース	大規模イベント等のプレスリリースによる広域的な来園促進		10、11月	2
自治会の掲示板へPR	自治会の掲示板へのチラシの掲示による発信		随時	随時
富総プレスの発行	イベントや季節の花情報を発信する富総プレスの配布・掲示		四半期毎	4
防災訓練	金沢消防と協働し、地域と連携した防災訓練を実施		11月	1
防災教室	金沢消防署と連携し、防災教室を実施		11月	1
住民参加型パトロール	利用者の防災意識の向上、危険個所とその改善策の共有を図るため、住民参加型パトロールを実施		6、10月	2
抽選会場の提供	庭球場、多目的広場の利用抽選会の会場として、管理棟スペースを提供		毎月	12
クリーンアップ活動	主に花見シーズンや行楽シーズンを中心に、園内の美化を目的とした活動を実施		3月他	2
「よこはま緑のまちづくり基金」募金箱設置	市内の緑化推進や環境保護等に寄与する募金活動を実施		通年	通年
樹木ガイドブックの	園内の植栽情報を紹介するマップを作成・配布		通年	通年

作成・配布				
公園 de 健康づくりの配布	市環境創造局が作成する同冊子を公園で配布し、利用者の健康意識を啓発		11 月	1
愛犬マナーアップ週間	犬の散歩マナー向上のキャンペーンを実施		11 月	1
セキュリティポストの設置	番号・緊急連絡先・園内主要エリアまでの距離表示を記載したセキュリティポストを園内各所に設置		通年	通年
案内標識の設置	園内の各エリアへ足を運びやすくなるよう、案内標識を設置		通年	通年

有料事業実施計画一覧（自主事業含む）

事業名	内容 (募集人数・一人当たりの参加費)	新規	実施月	回数	自主事業予算額（円）	
					自主事業費	自主事業収入
歴 史 ガ イ ド ツ アー	園内に点在する戦争遺構等を巡るガイドツアーを実施		12 月	1	20,000	10,000
アーチェリー体験教室	原則として第 1・3 土曜日に開催。高齢者にも無理のないプログラムとすることで競技普及を促進		毎月	24	0	60,000
市民スポーツ教室（アーチェリー教室）	夏季期間中に 3 日間ずつ連続の教室として、前期・後期の 2 回開催		7、8 月	2	6,500	50,000
機材・弓具の貸出	アーチェリー場管理棟で利用者用に弓具やアーチェリータイマー等の機材を貸出		通年	通年	150,000	150,000
横浜市民体育大会（アーチェリー）	シニア、成人、学生、障害者等も参加可能な大会を開催。※横浜市後援・横浜市スポーツ協会協賛・横浜市アーチェリー協会主管		4 月他	4	216,000	562,000
ロッカーの貸出	利用者にロッカーを貸出（半年ごとの更新）		通年	通年	0	120,000
合計					392,500	952,000

(事業計画書様式6)

業務の第三者委託一覧

業務名	内容	再委託会社	年回数	実施月	備考
便所清掃	便所清掃	Green Job Support	362	通年	
園地等維持管理	高所作業等園地管理	横浜市グリーン事業協同組合	随時	通年	
ボタン園維持管理	ボタン園維持管理	横浜市グリーン事業協同組合	随時	通年	
一般廃棄物収集・運搬・処分	一般廃棄物収集・運搬・処分	R3 年度中に見積合せ	随時	通年	
産業廃棄物収集・運搬・処分	産業廃棄物収集・運搬・処分	R3 年度中に見積合せ	随時	通年	
園内灯設備保守点検	園内灯設備保守点検 ①巡視点検②部品交換	R3 年度中に見積合せ	①1 ②随時	①4～6月 ②通年	
放送設備保守点検	放送設備保守点検	R3 年度中に見積合せ	1	未定	
夜間緊急対応	夜間緊急対応	R3 年度中に見積合せ	随時	通年	
遊具精密点検	遊具の精密点検	R3 年度中に見積合せ	1	1月	
大型車両点検	車両点検	R3 年度中に見積合せ	1	10月	
スズメバチ防除	スズメバチの巢除去	R4 年度中に見積合せ	随時	通年	
樹木診断・技術指導・樹勢回復治療	樹木医による樹木診断等	(特非) 自然への奉仕者・樹木医協力会	随時	通年	
サクラ等植樹	サクラ等の植樹	R4 年度中に見積合せ	1	未定	
水生生物調査	池周辺の環境改善調査	観音崎自然博物館	4	未定	
夜間機械警備	アーチェリー場詰所の夜間機械警備	(株)セコム	通年	通年	
花壇管理	花壇・植物管理	R3 年度中に見積合せ	通年	通年	
高木剪定	高木剪定	R3 年度中に見積合せ	1	3月	
消防設備点検	法令に基づく定期点検 ①機器点検②総合点検	R3 年度中に見積合せ	①2 ②1	①9、3月 ②3月	

(事業計画書様式7)
収支予算書 (指定管理事業のみ)

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
収入の部						
指定管理料	55,400,552	0	55,400,552	0	55,400,552	
利用料金収入	3,292,000	0	3,292,000	0	3,292,000	
自主事業収入	952,000	0	952,000	0	952,000	
雑入	0	0	0	0	0	
その他雑入	0	0	0	0	0	
収入合計	59,644,552	0	59,644,552	0	59,644,552	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
支出の部						
人件費	25,106,668	0	25,106,668	0	25,106,668	
給与・賃金	21,010,668	0	21,010,668	0	21,010,668	
社会保険料	2,096,000	0	2,096,000	0	2,096,000	
通勤手当	1,920,000	0	1,920,000	0	1,920,000	
健康診断費	80,000	0	80,000	0	80,000	
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0	0	0	0	0	
事務費	2,485,000	0	2,485,000	0	2,485,000	
旅費	59,000	0	59,000	0	59,000	
消耗品費	1,018,000	0	1,018,000	0	1,018,000	
会議ठीい費	0	0	0	0	0	
印刷製本費	0	0	0	0	0	
使用料及び賃借料	135,000	0	135,000	0	135,000	
(横浜市への支払い分)	0	0	0	0	0	
(その他)	135,000	0	135,000	0	135,000	
備品購入費	100,000	0	100,000	0	100,000	
図書購入費	0	0	0	0	0	
施設責任賠償保険	236,000	0	236,000	0	236,000	
職員等研修費	137,000	0	137,000	0	137,000	
振込手数料	40,000	0	40,000	0	40,000	
リース料	740,000	0	740,000	0	740,000	
手数料	0	0	0	0	0	
地域協力費	0	0	0	0	0	
自主事業費	884,000	0	884,000	0	884,000	
管理費総合計	28,455,668	0	28,455,668	0	28,455,668	人件費、事務費、自主事業費の合算
光熱水費合計	2,785,000	0	2,785,000	0	2,785,000	
光熱水費 (電気)	1,838,000	0	1,838,000	0	1,838,000	
光熱水費 (ガス)	58,000	0	58,000	0	58,000	
光熱水費 (水道)	882,000	0	882,000	0	882,000	
光熱水費 (下水道)	27,000	0	27,000	0	27,000	
清掃費	4,960,000	0	4,960,000	0	4,960,000	うち委託料 4960000円 (予算)
修繕費	1,520,000	0	1,520,000	0	1,520,000	
機械整備費	264,000	0	264,000	0	264,000	うち委託料 264000円 (予算)
施設保全費	15,255,000	0	15,255,000	0	15,255,000	
空調衛生設備保守	0	0	0	0	0	うち委託料 0円 (予算)
消防設備保守	19,000	0	19,000	0	19,000	うち委託料 19000円 (予算)
電気設備保守	580,000	0	580,000	0	580,000	うち委託料 580000円 (予算)
害虫駆除清掃保守	55,000	0	55,000	0	55,000	うち委託料 55000円 (予算)
その他保全費・園地管理	14,601,000	0	14,601,000	0	14,601,000	うち委託料 13806000円 (予算)
共益費 (合築等の場合)	0	0	0	0	0	
公租公課	1,798,000	0	1,798,000	0	1,798,000	
公租公課 (事業所税)	0	0	0	0	0	
公租公課 (消費税)	1,785,000	0	1,785,000	0	1,785,000	
公租公課 (印紙税)	11,000	0	11,000	0	11,000	
その他公租公課	2,000	0	2,000	0	2,000	
事務経費	3,050,000	0	3,050,000	0	3,050,000	
事務経費 (本部分)	3,050,000	0	3,050,000	0	3,050,000	
事務経費 (当該施設分)	0	0	0	0	0	
その他経費 (当該施設分)	1,556,884	0	1,556,884	0	1,556,884	
支出合計	59,644,552	0	59,644,552	0	59,644,552	
差額	0	0	0	0	0	

(参考) 指定管理料外の経費

設置管理許可収入合計	6,296,000	0	6,296,000	0	6,296,000	
設置管理許可支出合計	6,051,000	0	6,051,000	0	6,051,000	
差額	245,000	0	245,000	0	245,000	

今年度の収支計画

- ・ 各種有料事業の実施による自主事業収入の確保
- ・ 修繕費の経費削減 昨年度予算より 30 万円以上減

(事業計画書様式 8)

運営目標

項 目	取組み内容及び具体的な数値目標
業務運営 1 (様式 2 : 運営業務の実施計画・取組)	・利用者満足度アンケートの実施 1 回 ・アンケートの総合満足度「満足」の割合 75%以上
業務運営 2 (様式 2 : 管理運営体制、人員の配置と研修計画)	・計画した人員の配置 ・研修・講習の実施 - 利用者対応、管理運営に関する研修 6 件以上 - 園地管理に関する研修 5 件以上 - 管理職研修 4 件以上
業務運営 3 (様式 3 : 利用者サービスの向上・利用促進策)	・自然と歴史が調和した公園の魅力発信 15 件 ・快適で利用しやすい環境を整備 6 件 ・アーチェリー競技の普及と健康増進のためのサービスの実施 4 件 ・富岡総合公園感謝 DAY の開催
業務運営 4 (様式 3 : 広報・プロモーションの取組)	・ブログの更新 随時 ・サクラの開花情報 期間中毎週更新 ・富総プレスの発行 4 回 ・当団体の広報誌への情報掲載 4 回
業務運営 5 (様式 3 : 市民協働、市民主体の活動の支援、地域人材育成)	・地域と連携したイベントの実施 6 件 ・ボランティア登録数 1 人、1 団体 ・市民と連携したクリーンアップ活動の実施 2 件
業務運営 6 (様式 3 : 本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮)	・生物多様性関連イベント 13 回実施 ・樹木医の診断による樹勢回復等桜並木の維持管理 1 回 ・再エネ 100%電力の導入
業務運営 7 (様式 4 : 公園の魅力を高める施設保全・管理)	・ボタン園の維持管理 週 1 回 ・全日本アーチェリー連盟の規定に基づいたアーチェリー場の整備 ・サクラの樹勢回復のための剪定を実施 1 回 ・アジサイの花芽を充実させる剪定の実施 1 回 ・在来植物の保護に配慮した草刈の実施 通年
業務運営 8 (様式 4 : 施設(建物等)、設備の維持管理、修繕計画)	・アーチェリー場 定期メンテナンス(月 1 日)の実施 ・日常巡視・点検を実施 毎日(年末年始を除く) ・市公園施設点検マニュアルに基づく定期点検の実施 4 回 ・独自の定期点検(公園点検)を実施 月 1 回 ・各種点検結果に基づいた修繕 1 件

業務運営 9 (様式 4 : 樹木、植栽等の管理)	・サクラの樹木医診断 1 回実施 ・ボタン維持管理の育成指導 5 回実施 ・定期剪定 ウメ : 1 回 マツ : 2 回実施
業務運営 10 (様式 4 : 巡視・清掃)	・トイレ 毎日 1 回、必要に応じて随時実施 ・巡視・清掃 毎日 (年末年始を除く) ・特別巡視の実施 随時 (気象警報解除後) ・池・流れ 定期清掃 2 回
収支 (様式 7 : 収入確保、経費節減策)	・各種有料事業の実施による自主事業収入の確保 ・修繕費の経費削減 昨年度予算より 30 万円以上減